

# 柳城

R y u j o

柳城学院報

第58号

発行所：学校法人 柳城学院

〒466-0034 名古屋市昭和区明月町2-54  
TEL.052-841-2635 FAX.052-841-2697

発行者：洪澤 一郎

2013年7月1日



ひなまつり 昭和10年 寄贈・神田ちかこ優子

## 建学の精神 「愛をもって仕えよ」

## 目次

理事長からのメッセージ	2
学長からのメッセージ	3
聖書のことば	4
マーガレット・ヤング基金の拡充	4
第2回東日本大震災ボランティア活動について	5
大学間連携共同教育推進事業	5
2012年度就職状況	6
施設(キャンパス・園舎)整備の状況について	6
2014年度入試情報	7
図書館情報	7
後援会ニュース	8
同窓会ニュース	8
のぞみの会関東支部	8
柳城祭	9
りゅうじょうこどもフェスタ	9
紙芝居プロジェクト	9
附属柳城幼稚園	10
附属豊田幼稚園	11
附属三好丘聖マーガレット幼稚園	12
2012年度会計報告	13
新任(専任)教職員紹介	14
学院人事	14
退職にあたって	15
特別給付奨学金1年次奨励奨学生	15
オープンキャンパス	16
附属幼稚園情報	16

## 世界とのつながりの中で

### はじめに

新入生の皆さんは入学当初の緊張も解けて、いよいよ勉学が軌道に乗って来た頃ではないかと思えます。短大は短い時間でたくさんのお話を学んだり、経験したりしなければなりません。どうか、時間を有効に使い、目的達成に向かって前進してください。今年度中には新しい校舎（3号館）も完成する予定です。更に充実した環境の中で皆さんに学んでいただくことができると思っております。

### 世界のキリスト教

さて、世界中にはたくさんの方々のキリスト教のグループ（教派）があります。よく区別されますのはカトリック教会とプロテスタント教会です。カトリック教会は世界に一つですが、プロテスタント教会と呼ばれる教会はたくさんあります。柳城学院が関係するキリスト教会は「聖公会（せいこうかい）」と呼

ばれる教会です。「聖公会」はカトリックですか、プロテスタントですかとよく聞かれますが、一言で答えるのには難しい質問です。なぜなら、聖公会は両方の性格を持ち合わせているからです。カトリック的でもありプロテスタント的でもある、というのが聖公会という教会の特徴です。

聖公会の始まりは英国の教会です。英国の教会はもともとカトリック教会でしたが16世紀にカトリックから離れ、英国独自の教会となりました。「英国教会」(Church of England)、「英国国教会」(Church of England)、「英国国教会」(Church of England) などと呼ばれます。

日本の聖公会は「日本聖公会」と呼ばれます。柳城学院は日本聖公会中部教区の中にあります。ちなみに、日本にある聖公会系の大学としては立教大学、立教女学院短期大学、平安女学院大学、桃山学院大学、プール学院大学などがあります。また、病院としては、

中部教区では長野県小布施町の新生病院、東京には聖路加国際病院があります。幼稚園や社会福祉施設もたくさんあります。それぞれアメリカやイギリス、カナダの聖公会が創設し、現在に至っています。

### 柳城の始まり

わたしたちの柳城学院は改めて申し上げるまでもなく、カナダ聖公会の宣教師であったマーガレット・ヤング先生が1898年（明治31）、自宅で保母養成を始めたときに始まっています。ヤング先生はその年からさかのぼること3年前の1895年（明治28）にカナダ聖公会の宣教師として来日されました。来日の理由は正確には分かりませんが、おそらく、1891年（明治24）に発生した濃尾大地震の支援のために来日されたのではないかと考えられています。その後、ヤング先生は日本における女子教育や幼児教育の必

要性を痛感し、保母養成を志し、柳城を創設されました。

### カナダ聖公会の支援

ヤング先生はカナダ聖公会の宣教師と申し上げましたが、正確には自費で来日した宣教師でした。当時、カナダから来日された女性宣教師の中には多くの自費の宣教師の方々がおられました。柳城発足当初、カナダ聖公会はまだ海外に組織的な支援が出来る状況ではなかったようです。しかし、しばらくしてからカナダ聖公会の支援体制も整い、ヤング先生の働きも安定し、柳城は発展して行つたのです。このように柳城は1人の、しかも、自費で来日し、日本に幼児教育と幼児教育者の養成を志そうとした女性によって始められたのです。

昨年、中部教区設立100周年のために、現在のカナダ聖公会の責任者（首座主教）であるヒルツ大主教が来日されました。そして、



理事長  
洪澤 一郎

カナダ聖公会が設立した学校や病院の働きを見て、宣教師の精神が現在にまで受け継がれていることに大変感激しておられました。

### 世界の中の柳城

柳城は決して大きな組織ではありませんが、そのように世界の聖公会の枝につながる学校なのです。皆さんも、全世界の聖公会の輪の中にある大学の一員であることを忘れないでください。ヤング先生は40歳で来日され柳城の働きを始められました。何事をするにも遅すぎるといふことはありません。皆さんにもそのようなヤング先生の志を是非受け継いでいただきたいと思います。

# 保育と保育者養成の課題

## — 名古屋柳城短期大学2013年度方針 —

### 子ども

の生存と発達  
の観点から

「子どもの権利条約」が発効して早くも四半世紀が経過しました。とはいえ、このところ同条約の原点がややもすれば忘れ去られようとしています。近年の市場化政策のもとで、競争が激化し、ますます顕著な格差社会が生まれているからです。そんな中で、子どもの貧困率が急上昇していることがこのほか問題視されています。その際、ただ経済的な貧困だけでなく、子どもたちの人間的な生活と成長発達が阻まれ、貧しくされていることから目をそらすことができません。子育て放棄や虐待はその最たるものです。保育を必要とする子どもたちが保育所に入れず、待機児童問題がいつこうに解消しないこと、つまり保育の機会が等しく開かれていないことも、子どもの貧困を深刻化してい

る大きな要因の一つと言って間違いないありません。

昨年8月に、子ども・子育て関係三法が三党合意による修正の上、可決されました。認定こども園の拡充を中心に、保育制度が大幅に改編されることになりました。しかし、そこには現状の改善・改革の可能性が少なからずあると思えますが、それとともに、保育の質やサービスを低下しかねないことも見て取ることができます。

私たち、養成校はそうした可能性を着実に実現することが必要です。他方では、何が問題点であるのか、を明らかにし、それらを取りこえていくために保育界に問題提起する責任があります。とりわけ、子どもの人間的な生存と発達への権利をどう実現するか、という基本的視点から、保育政策の動向をとらえ、学内外の実践に学んで保育の質保証と保育者養成のあり

方を探求しなければなりません。これこそ、養成校に期待されている役割ではないかと思えます。そして、「愛をもって伝えよ」という建学の精神にふさわしい視点であると確信します。

本年度は、上述の課題意識のもと、以下に掲げる方針に全教職員との総力をあげて取り組みます。

### 2013年度の教育と

#### 管理運営の方針

- 1、「建学の精神」のさらなる実質化
  - ・ 学生礼拝への参加の促進（キリスト教的人間観に裏づけられた保育者養成）
  - ・ キリスト教センターの活動の充実（ボランティア活動の発展など）
- 2、授業改善から教育改革へ
  - ・ 伝統的な柳城教育を継承・発展（ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーの見直しに着手）
- 3、キャリア支援のさらなる充実
  - ・ キャリア形成への意欲と就職力の育成
- 4、全学あげての入試戦略
  - ・ 保育者にふさわしい適性・能力の発見・選抜（アドミッショ
- 5、キャンパスの整備
  - ・ 新3号館の建設（教室、ラウンジ、図書室、研究室などの増設）
- 6、管理運営の改革
  - ・ 2号館の一部を改造（201教室など）
- 7、附属幼稚園との連携・協働の強化
  - ・ 短大と附属園の共同研究の促進
- 8、3短大2大学連携共同事業への全教職員の取り組み
  - ・ 教職員の学内外における共同研究・共同事業の活性化
- 9、第三者評価に向けての準備的取組
  - ・ 学内外のFD及びSDの積極的取組
  - ・ 第三者評価に向けての準備
  - ・ 教学に関する自己評価の分析・検討
  - ・ 管理運営に関する自己評価の分析・検討



学長 新海 英行

## 聖書のこ と ば

「体のともし火は目である。目が澄んでいれば、あなたの全身が明るいが、濁っていれば、全身が暗い。」

マタイによる福音書第6章22節23節

春から夏にかけて次第に季節が移っていくと、それに伴って日差しが次第に強くなってきます。室内から急に外に出た時など、晴れた日の眩しさは、目を開けていられないと思われる日もあります。しかし一方でこの季節は自然の緑が日に日に濃くなっていく時期でもあります。様々な花が次々と咲き、緑の葉陰に涼やかな風が吹き、美しい自然がたくさん見られる季節でもあります。目に映る景色が人に喜びの心をもたらししてくれます。

私たち人間は、多くのものを目で認識することで判断しています。自分の周囲に何があるのか、初めて会った人にどのような印象を持ったのか。好ましいと思えるのか、危険を感じるのか等々。このことからすると、人間は見ると同時に見た物について瞬時に考えていることがわかります。つまり、見るということはカメラのようにただレンズに映像が映っているというだけでなく、映ったもの

がすぐに脳に伝達されて様々な考

えられているということです。このことは近年になって随分研究されていますが、それは一方で見ることに関して様々な障害が起こっているからです。典型的なのが視野狭窄という現象です。これは見える範囲が狭まってしまふ現象ですが、左右の範囲が狭くなる場合も上下の範囲が狭くなる場合もあります。それは目のレンズに原因があるわけではなく脳の働きに原因があるということのようです。場合によっては脳の方が見ることを拒否することもあるようです。

さて、冒頭の聖書の言葉は、こうしたことが分かってくるずっと以前に書かれた言葉ですが、心と目が密接に関係していることははっきりと指摘している言葉だと思われまふ。

「目を輝かせて」とか「目をきらきらとさせて」といった言葉は、子どもたちの様子を表現するときによく使われますが、これはまさに「目が澄んでいる」様子を表現していると言えるでしょう。子ども

たちは、これから目の前で起ころうとしていることに対して好奇心満々で待ち構えています。その心には何の悩みも迷いもないような様子が感じられます。

これとは逆に、何か言っても興味を示さない、返事もろくろく帰って来ないような場合には、目の表情も濁っている、どんなよりしていることになるでしょう。

子どもたちは、その時々的气氛を全身で表していると言えるでしょう。それに接する大人は、そうしたサインを見落とさないようにしなければなりません。そのためには、自分の方が寝不足であったり、忙しさに追われて心の余裕がなかったりしては、何にもなりません。「目の表情は、その人そのものを現す」と言えるでしょう。あわただしい時にこそ、美しい自然を見てリフレッシュすることや、朝出かける前に鏡を見て自分の目の輝きを確認することも大切な日課の一つです。

名古屋柳城短期大学

チャプレン 司祭

ペテロ 田中誠

## マーガレット・ヤング基金の拡充

保育者養成に110余年の歴史と実績をもつ本学には、社会に信頼され、社会に貢献できる保育者や介護者の育成が、今後ますます期待されることです。そのため教育研究環境のさらなる充実は今後も本学の課題です。また、学生を取り巻く経済状況は厳しく、奨学金の充実など学生への支援体制をさらに整備強化することも課題です。

本学では、短大周辺の土地の取得や、北館建設、など教育研究環境整備を進めてきました。また三好丘聖マーガレット幼稚園の園舎増築をはじめ、附属幼稚園でも園児の健康と安全のために施設・設備の整備に力を注いできました。今後、国の私学助成の減額が予想される中で、継続的・安定的にこうした教育研究環境の整備や拡充、学生支援を続けるためには、そのための基金の充実と整備がどうしても必要でした。

これらの要請を受けて、2011年度よりスタートしました『マーガレット・ヤング基金』

ですが、2011年度・2012年度の寄付件数実績(265件)をもって文部科学省に税額控除対象法人になるための申請を致しましたところ、2013年5月28日学校法人柳城学院は「税額控除対象法人」として認定をうけることができました。税額控除制度は寄附金額を基にした控除額を税額から直接控除するため、寄付者の節税効果は大変大きくなります。

2013年7月からはルナツイン跡地に新3号館を建設すべく工事に入り、来年4月からは校舎として使用を開始する予定です。また学生に対しては、学生支援の一環として、貸与型奨学金に加え、2013年度より給付型奨学金の運用を開始しました。皆様から寄せられる基金によって本学の教育研究環境がより整備され、また学生支援がより充実したものになっていくことを願い、「税額控除対象法人」になったこの機会に再び基金へのご協力をお願い致します。

## 第2回東日本大震災ボランティア

### 活動について

キリスト教センター 尾上 明子

第1回の活動に参加した学生たちの熱い願いから始まり、大学側の深い理解のもと、昨年もこの活動を継続することができました。今回は大きな喜びでした。手探り状態であった第1回に比べ、第2回は少し欲張った計画となりました。学生参加数は、余り多すぎないようにと13名に留め、スタッフ5名（元チャプレン下原司祭、菊地先生、高瀬先生、水落先生、尾上は、8月30日（木）～9月2日（日）までの3泊4日という短い期間ではありましたが、元気に明るく柳城力を精一杯発揮し有意義な時を過ごしてきました。今回は、第1回と同じところは、「いっしょに歩こう！プロジェクト」仙台本部、「ふじ幼稚園」のみで、津波に流され早くも再建された「まちの工房まどか」、仮園舎で過ごしておられる「若松聖愛幼稚園」、「いっしょに歩こう！プロジェクト」新地ベース、新地仮設住宅、磯山聖ヨハネ教会、と新しく繋がりを持つことができました。どこに行かせていただいても、新しい出会いのなか、暖かく歓迎していただき

ましたことは、学生の心のうちに深く留まったことでした。現地に立ち現実を見ることは、第1回と同じく何にも代え難い貴重な体験となり、私自身もこれまで以上に想いを深くすることができました。そして、それぞれの場でお話を伺い、幼稚園の現場では子どもたちともかかわることもできました。

礼拝の中で昨年も報告会を開催しましたが、その最後に今回の参加者の学生の中から、ボランティア部を立ち上げたいという発表がありました。その場で希望者を募られました。数日のうちに20名以上の申し出があり、できることを身近なところから始めたいということで、現在活動がなされています。柳城の建学の精神「愛をもって伝えなさい」は、伊勢湾台風や阪神淡路大震災のボランティア、今回の東日本大震災というように、今まで脈々と受け継がれて



いますし、卒業生の方々は、それぞれの場で今もこの精神をもって生活されていることでしょう。創設者マーガレット・ヤング先生は、明治24年の濃尾大地震が来日の際にきつかけと言われております。遠く離れた見知らぬ人々へ想いを馳せることは、本当に難しいことです。けれども、現場に行くことが許された者は、その想いを一人でも多くの方へ伝え分かち合う使命があります。今回も学生たち一人ひとりの声が報告書になっております。ご希望の方は、柳城のキリスト教センターへお問い合わせください。

## 大学間連携共同教育推進事業 「保育コンソーシアムあいち」

文部科学省では、地域や分野に応じて大学が連携し、社会の要請に応える共同の教育・質保証システムの構築を行う優れた取組に対し、重点的な財政支援を行う「大学間連携共同教育推進事業」を平成24年度から実施しています。

平成24年度は、全国から153件の申請があり、特に優れた49件が採択されています。桜花学園大学・名古屋短期大学・名古屋柳城短期大学・岡崎女子短期大学・岡崎女子大学（平成25年度より参画）の保育系大学が、愛知県教育委員会・愛知県健康福祉部・愛知県私立幼稚園連盟・愛知県私立保育園連盟・愛知県保育士会等のステークホルダーとともに「保育コンソーシアムあいち」を結成し、申請した取組「基幹保育者養成プログラム開発のための共同教育事業」も採択され、平成24年10月1日より事業を開始しました。

本事業では、保育系大学と保育の行政・現場・職能団体が一体となって保育に関する多様な社会的ニーズに関する調査や研究を行うとともに、保育者養成の「充実と発展」や「保育の質保証」に向けた様々な取組を進めています。

### 5年間の事業計画

- 平成24年度…コンソーシアム組織の確立と条件整備
  - 「サテライトセンター」（金山総合駅南口前）設置、「遠隔講義システム」第1期設置、「調査研究プロジェクト」一部予備調査、コンソーシアム開設記念講演会など（平成24年度実施済）
  - 平成25年度…保育者養成課題の整理
  - 「遠隔講義システム」第2期設置、「調査研究プロジェクト」予備調査、合同シンポジウム、合同FD・SDなど
  - 平成26年度…保育者養成課題の調査と試行取組の開始
  - 「合同授業」試行、「調査研究プロジェクト」国内外調査、合同シンポジウム、合同FD・SD、学生間交流（大学祭、課外活動等）など
  - 平成27年度…「基幹保育者養成プログラム」中間提言まとめ
  - 平成28年度…保育者に求められる資質・能力と保育者養成校の課題提言成果のまとめ、ホームページのほか出版物による公表
- 取組の内容と成果は、「保育コンソーシアムあいち」ホームページより発信中です。

「保育コンソーシアムあいち」

<http://www.nagoyacollege.ac.jp/hca/index.html>

## 2012年度 就職状況

柳城生は大奮闘!

就職内定率100%!

満面の笑顔を見せてくれる学生。感極まりうれし涙を流す学生。採用内定の通知を受けてのリアクションは様々ですが、就職課として本当にうれしい瞬間です。

2012年度は、保育科、専攻科保育専攻、専攻科介護福祉専攻合わせて243名が卒業・修了しました。そのうち205名が就職を希望し、全員が無事就職することができました。就職先の種別データを見ますと、保育職・介護職で全体の約98%を占めています。そして、そのほとんどが正規での採用でした。

昨年度の卒業・修了生も例年と変わらず、夢である保育者・介護者を目指し、採用試験に果敢にチャレンジする姿がありました。就職率100%は、時に大きなプレッシャーを感じながらも、それに負けないで、用意周到な準備と努力を怠らなかつた結果であったと思います。

### 求人数の大幅な増加は柳城への信頼の証。

一般企業への就職を目指す学生の就職活動は、内定率がやや改善されつつあるものの、依然として厳しい活動を強いられています。

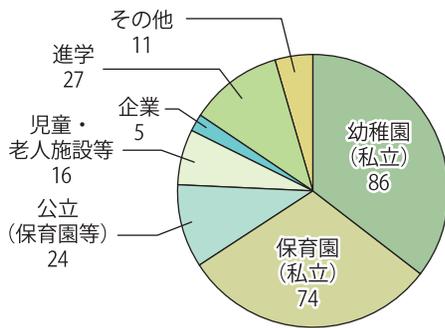
そんな状況下ですが、保育の就職は好調で、柳城への求人は大きく増加しています。幼稚園・保育園からの求人件数は、昨年度と比較して90件以上増加し1,069件となっています。このことは、保育現場からの柳城への信頼の証であると感謝しつつ、今後も期待に添えるようにと身の引き締まる思いです。そして、学生に対しては、一人ひとりが満足度の高

い就職となるよう、引き続き、教職員全体で連携を図り、きめ細やかな指導、支援を行って参ります。

### DATA 2012年度卒業生 243人

2013年3月31日現在

	卒業生数(人)	就職希望者(人)	就職率(%)	進学者(人)	就職希望なし(人)
保育科	220	183	100	27	10
専攻科					
保育専攻	5	5	100	0	0
介護福祉専攻	18	17	100	0	1
計	243	205	100	27	11



就職課では卒業生に対する再就職の斡旋を行っております。再就職をお考えの方は就職課までお気軽にご相談ください。

なお、ホームページにも詳細を載せております。求職票様式のデータもありますのでご利用ください。

就職課直通ダイヤル 052-848-8291

E-メールアドレス syusyoku@ryujo.ac.jp

## 施設(キャンパス・園舎)整備の状況について

総務課 中村 雅

五月現在での柳城学院の施設(キャンパス・園舎)の整備状況について述べます。

三好丘聖マリアレット幼稚園は3月に増築2周年を向かえ、3月27日に増築二年点検を行いました。一昨年の大震災時には園舎も地震の影響があり、既設部分と増築部分の境の梁隠し部分に隙間が生じましたがその他は目立った損傷はありませんでした。

豊田幼稚園ではガラリー部分からの雨の吹き込みと雨漏りがあり各々修理を致しました。豊田幼稚園では建屋の老朽化による雨漏りの発生頻度が多くなってきており、防水の全面補修等を検討していく必要があると思われま

す。柳城幼稚園は特に大きな状況変化はありません。何れにしても3園共園児の安全を第一に考えて補修、改造を行うようにしています。短大ではキャンパス整備委員会を中心に、買収したマンション・ルナツインの跡地への新三号館の建設計画を進めています。学内の種々意見を取りまとめ、其れに基づき設計事務所で基本設計を終了し、詳細設計へ入っています。場所は既設の四号館の西側に接続し、三階建てで延べ床面積646㎡、長さ南北29m、東西7~8mの鉄骨造りの建物です。1階部分はラウンジとして既設ラウンジと出入り口で通じ、2階は教室と書庫及び研究室1室、3階はピアノサポート室及び研究室四室です。なお、新三号館建設に関連し既設2号館の201教室に子育てサロン「たんぼぼく

らぶ」等の乳幼児対応に適した機能を付与し、地域子育て支援サービスの向上を目指しています。建物全体として、外面は既存の建物との調和を図りレンガ状のモザイクタイルとしています。内部は東日本大震災後に文部科学省から強い要望がある非構造物落下防止対策を採った天井等となっています。これは地震により天井及び天井に吊つてある空調機、照明器具などが落下しないようにする対応です。また、建築基準法が改正され、既存の建物との直接接続はできず、4号館との間を80センチ離れた建物となります。その他2、4号館に屋内消火栓の設置が必要となり、1号館の屋内消火栓から配管を2、3、4号館まで延長することが必要となります。

大まかなスケジュールとしては5月末までに設計を終え、6月中に業者見積もり依頼と確認申請を行い、7月に建築業者選定契約締結、8月の夏休みにマンションを解体し九月から建設工事を開始し、来年2月末に工事完成の予定です。なお、1、2月に既設2、4号館の改修と接続を行います。

この新3号館の建設により、学生ラウンジの拡大と、5号館からのピアノサポート室の移設に伴うクラブ室の確保という学生サービスの向上が図られます。また、研究室を纏めることで既設研究室の他用途使用という自由度が向上することとなります。

以上簡単に施設整備状況を報告させて頂きました。

# 2014年度 入試情報

また、実習先や就職先の園長先生からは、「柳城生ははじめで明るく素直」、「保育に取り組み姿勢が良い」、「保育の内容を豊かに受けとめることのできる基礎的な力を持つている」など高い評価をいただいております。

今後におきましても、更なる本学の教育の質の向上、学生本意の教育の充実

### AO入学試験概要

■募集人員 20名

■出願資格  
高等学校もしくは中等教育学校を2014年(平成26年)3月卒業見込みの者で次の要件を満たす者  
1. 本学を専願とする者  
2. 本学での勉学を強く希望する者で、次のいずれにも該当する者  
①オープンキャンパス(6月・7月・8月開催)で1回以上参加し、本学の特色について理解した者  
②オープンキャンパスの模擬講義を受講し、受講感想文を提出した者  
③入学後、オープンキャンパス等の活動に参加できる者  
注: 全体の評定平均値が3.0以上で、3年間の欠席日数が10日以内の者が望ましい。

■受験手順

- ① 下記の6月・7月・8月開催のオープンキャンパスに1回以上参加。模擬講義を1回以上受講し、受講感想文を提出。  
【開催日】  
第1回オープンキャンパス 6月15日(土)  
第2回オープンキャンパス 7月13日(土)  
第3回オープンキャンパス 8月24日(土)
- ② 入試広報課担当者との面談(8月29日(木)までに面談完了)
- ③ AO入学試験エントリー出願期間(8月4日(水)～9月4日(水) ※随時書留郵送必着) ※9月4日(水)のみ、入試広報課窓口(9:00～16:00)でも受け付けます。
- ④ AO入学試験(一次) 9月7日(土)
- ⑤ AO入学試験出題期間 9月9日(月)～9月13日(金) ※締切日須知有効 ※9月13日(金)のみ、入試広報課窓口(9:00～16:00)でも受け付けます。
- ⑥ AO入学試験(二次) 9月21日(土)
- ⑦ 合否発表

■選考方法・選抜日時  
選考方法は、AO入学試験一次面接で提示された課題およびそれに基づいたAO入学試験二次面接(20分程度)、提出書類(調査書・自己PR書)とAO入学試験一次面接により選抜します。

■AO入学試験(一次)

入学試験日	内容	試験時間
9月7日(土)	面接	9:40 9:45 10:00 12:00
		受験生入室完了(集合時間)   利用開始   面接

■AO入学試験(二次)

入学試験日	内容	試験時間
9月21日(土)	面接	9:40 9:45 10:00 12:00
		受験生入室完了(集合時間)   利用開始   面接

【注】合否通知は、書留速達にて郵送します。電話による合否の問い合わせには応じられません。

志向や短期大学間の競合など厳しい外部環境の中で、保育科二・九名の学生を迎えることができましたことは、本学一五年の歴史と伝統に基づく教育内容や学習支援が、社会に認められている結果であると自負しております。

また、実習先や就職先の園長先生からは、「柳城生ははじめで明るく素直」、「保育に取り組み姿勢が良い」、「保育の内容を豊かに受けとめることのできる基礎的な力を持つている」など高い評価をいただいております。

今後におきましても、更なる本学の教育の質の向上、学生本意の教育の充実

### 二〇一三年度 入試結果

保育科二・九名、専攻科保育専攻七名、専攻科介護福祉専攻十八名の新生が入学しました。この状況は、高校生の四大志向や短期大学間の競合など厳しい外部環境の中で、保育科二・九名の学生を迎えることができましたことは、本学一五年の歴史と伝統に基づく教育内容や学習支援が、社会に認められている結果であると自負しております。

### 二〇一四年度入試概要

本学の入学試験には、公募制推薦A入試(専願)、公募制推薦B入試(併願)、AO入試、一般A入試、一般B入試、社会人対象等の特別選抜入試、特別推薦入試の試験があります。この中の特別推薦入試には、「同窓生推薦入試」や「キリスト教会推薦入試」が含まれています。まず、「同窓生推薦入試」は、本学を卒業されたお方のお子様、お孫様、ご兄弟を推薦していただく入試です。特にこの入試は、合格者の中から上位三名

の方に対して、入学金が免除される特典があります。次に「キリスト教会推薦入試」ですが、「同窓生推薦入試」と同様に、合格者の中から上位三名の方を対象に入学金が免除されます。

他に二〇一四年度入試からAO入試が変更されます。詳細は、左記入試概要をご確認ください。

このように本学は、多様な入試を実施していますので、自分に合った入試を選んでください。入試広報課では、入試に関する相談やお問い合わせを行っています。お気軽にお電

話ください。

(入試広報課)

## 図書館情報

この度、図書館のことを書く機会をいただきました。普通に書いても皆さんの関心を惹かないと思いますので、思い切って本館の良いところを少し書かせていただきます。

まず、本館には数年前から深刻な問題が生じていることをご存知でしょうか。実は、本を置く場所が足りないのです。本館の収容能力は公称5万5千冊で、平成25年3月31日現在の蔵書数(視聴覚資料を除く)は5万8千390冊となつています。どうですか?本の保管に苦労しているのがお分かりになると思います。この状況を改善するため、図書館では2010年度から毎年、電動書架導入のための予算申請を行なってきました。結果は、本年度まで4年連続でお認めいただいております。学院の財政上やむを得ないのかもしれませんが、実に悲しいことです。で、現在はどうなっているか?資料が閲覧スペースに積み上げられていたり、書庫の中で段ボールに詰められていたり、普通の図書館では見られない特殊な状況になっています。利用者にとって何と不幸なことか!と嘆いていたところ、来年度竣工する新校舎に、もうひとつ書庫を設置していただけることになりました!久しぶりの明るいニュースです。

他にも様々な問題があります。絵本コーナーが暗いです。昼間はまだまだ夕方以降、すごく暗い。学生が1番よく使う資料なのに暗い。改善が必要です。

保育実用書コーナーの資料が探しにくい。この資料も学生が良く使います。1,800冊弱の資料を、「音楽・リズム」、「絵画・造形」、「遊び・ゲーム」の3種類に分けて配架しているだけです。誰か良いアイデアないですか?改善が必要です。

まだまだあります。書架の背が高すぎる、検索用PCのスペックが低い、埃っぽい、段差があつてつまずく等々。改善が必要です。

近々改善できるものもあれば、なかなか改善の難しいものもあります。図書館としては、できることから少しずつ良くしていきたいと思つています。学習と研究の場として、また憩いの場として、さらに良いものになるよう頑張りますので、皆さん応援してください。

ご来館お待ちしております!

# 後援会 News

後援会 会長あいさつ



佐々木宏江

本年度、後援会会長を務めさせていただきます。佐々木と申します。

1年間よろしくお願いいたします。

娘が柳城短大に入学して、はや1年が経ちました。入学して間もない頃は、柳城の先生方の厳しさにとまどいを見せていた娘が、それは親身になって考えて下さっているがゆえなのかと気付き、先生方への信頼感が深まった頃から今だかつてない程、積極的になってまいりました。

実習も、その前後の雑務、レポート、心構えまで、ゆき届いたご指導をいただいで、一生懸命取り組む姿を見る度にその成長を感じずにはいられません。

学生の皆さんには、柳城の先生方が「愛をもって伝えよ」を建学の精神として関わり、応援して下さいていることに幸運を感じながら、安心して日々の勉学、実習に取り組む、目標に向かって進んで

いつてほしいと思います。そしてそんな皆さんの学舎(まなびや)のためのお手伝いを少しでもさせて頂けることを、とても嬉しく思っております。

## ◆後援会役員 (敬称略・順不同)

会長	佐々木宏江	2年
副会長	佐藤 芳	1年
会計監査委員	佐藤 雅子	2年
会計監査委員	佐藤麻友美	1年
委員	柴田 雅子	2年
	渡邊 有美	2年
	内藤 晴美	2年
	早瀬由美子	2年
	稲垣 恵子	2年
	梶原 啓子	2年
	大橋 康子	1年
	小島 典子	1年
	森 佳代子	1年
	浅野ゆうみ	1年
	石川 涼子	1年
	野村るり子	1年

## ◆大学教職員

顧問	新海 英行(学長)
幹事	野々垣文成(教授)
幹事	榊原 博美(准教授)
事務担当	細川 領(教務課員)

# 同窓会 News

のぞみの会 会長



鎮旗 真弓

今年春先にいつになく寒い日が続きましたが、皆様、おかわりありませんか？

それでも桜が咲き、やっと春が来て、今年もたくさんのお別れと出会いがありました。

中国のことわざに

「小人は縁に気づかず。中人は縁を生かせず。大人は袖すり合うも縁とする。」

という言葉があります。

皆様とは時間のずれはあっても、同じ学校で学んだ「縁」が。また私が同窓会の役員として柳城に戻ってきたのも「縁」があったからこそ、と思います。また、せっかく、こうして同窓会のお仕事をさせて頂いていただけるのですから、大役をお引き受けて2年目の今年、は、このご縁を、大きく、深く広げていきたいと思っております。

引き続き、皆様のご協力とご指導をいただけますよう、よろしくお願いたします。

また、今年の11月3日の柳城祭

は、日曜日のため、例年の教会ホールが使用できませんが、学校の中のどこかで、いつもとは少し違うかたちで皆様とお会いしたいと思っておりますので、ぜひおいでください。

## のぞみの会関東支部

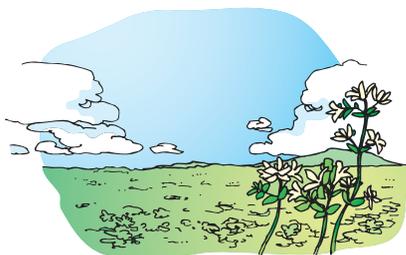
会長 筑井宏子

平成22年度同窓会は10月13日に日本聖公会神学院を会場に行われました。

昭和14年卒業の方から昭和61年卒業の方まで18人が参加されました。

同窓会報告の後、会食、つづいて神学院校長広谷和文先生に「キリスト者としての浅川巧」と題する講演をしていただきました。

浅川巧との出会い、映画「道―白磁の人―」について、柳宗悦が見たキリスト者、浅川巧の至誠心等参考資料を揃えてお話ししてくだ



# イベント情報

## 柳城祭

2012年度の柳城祭は「LOVE、愛情、友情、柳城」をテーマとして開催された。例年通り1日目は柳城生のお祭り、2日目は一般公開日、3日目は全学での校内大清掃という形で実施された。2日目の一般公開日には初めての試みとして「こどもフェスタ」を同時開催し特にお子さんたちが楽しんだ。過密スケジュールの中、同時進行として模擬店、オープンキャンパス、紙芝居表彰式、保護者学修会、同窓会「のぞみの会」の呈茶等、盛りだくさんの企画が実施された。天候にも恵まれて多くの卒業生、高校生、保護者の方、近隣の方等で大賑わいであった。学生たちは保育者になるプロセスの一端として一つの行事を全員で構築し実施するという経験を常の学業、実習等の生活の中で成し遂げ、多くのご来場者にも満足して頂けたことを実感すると同時に達成感を感じていた。さて今年度はどのような企画でご来場者の方々を楽しませるのかは今から楽しみである。



## りゅうじょうこどもフェスタ

柳城生が「フェスタ！」と呼び2年間の学びの集大成として熱く取り組む「りゅうじょうこどもフェスタ」は柳城祭と合同開催されました。連日の練習に柳城祭の準備と2年生は忙しい思いをしましたが、そこは柳城生らしく、どちらにも全力投球。大いに力を発揮しました。造形セクションは『パズル王国』等の企画をし、子どもたちが作って遊んで楽しめるブースを設置。音楽セクションは林光のオペラ『森は生きている』を柳城バージョンにして発表。身体表現セクションは『かいじゅうたちのいるところ』をはじめ絵本3作品を劇にしました。来場した子どもたちはニコニコの笑顔で目をキラキラと輝かせながら帰って行きました。その姿を見た柳城生たちも満面の笑顔で達成感に浸りながら感動の涙で頬を濡らしたのです。

今年度も11月3日(日)柳城祭との合同開催です。皆さんのお越しを心からお待ちしております。ご近所の方、同窓生の方、お友達、みなさんでお誘い合わせの上お越しください。小さなお子様大歓迎です。



# 紙芝居プロジェクト

—手作り紙芝居を教育メディアに—  
プロジェクト実行委員長 鬢櫛久美子

プロジェクトでは、保育の日常に、保育者養成課程に、保育者研修に、手作り紙芝居を教育メディアとして導入することを推し進めてきました。そのために、養成校の現状、保育現場での活用状況や保育者の意識などをアンケート調査もしてきました。ご興味のある方は、本学の紀要をご覧ください。協力いただいた方々には心より感謝申し上げます。

保育の場でも、保育者養成の場でも、紙芝居は演じられています。しかし、学生が紙芝居を作ると、紙芝居の特性がよりよく理解でき、演じ方も上達します。また、子どもが紙芝居を作ると、子どもの思いが想像力豊かに表現されます。「手づくりキッズ紙芝居コンテスト」の作品が、それを証明してくれています。



2013年度(第7回)名古屋柳城短期大学 手づくりキッズ紙芝居

## 手づくり紙芝居

えかおや 金魚のきんちゃん 銀ちゃん

### 募集します。

子どもたちが考え、創る『手づくり紙芝居』募集。  
子どもたちの「夢」や「想像力」のこぼれた紙芝居の創作を通して、多くの子どもたちに紙芝居の楽しさを知ってもらおうことを願っています。

**応募の方法**

募集期間：2013年10月15日(火)～10月25日(金)まで  
募集場所：名古屋柳城短期大学 学生生活課 2階 202号室  
応募資格：18歳以上、名古屋市在住の小学生以上、中学生以上、高校生以上、大学生以上、社会人の方  
応募内容：紙芝居の原稿(ストーリー、台本、絵、演出)をA4用紙に作成し、封筒に入れて応募してください。封筒には「紙芝居コンテスト」の文字を記入してください。応募用紙は、名古屋柳城短期大学のホームページからダウンロードできます。

**賞状**

最優秀賞、優秀賞、佳作、奨励賞、参加賞  
賞状は、10月25日(金)まで、名古屋柳城短期大学 学生生活課 2階 202号室までお持ちください。

**お問い合わせ**

名古屋柳城短期大学 学生生活課 2階 202号室  
TEL:052-651-1111 FAX:052-651-1112

名古屋柳城短期大学

紙芝居作りを保育のなかで実践し、毎年コンテストに応募してくれている本学附属の三好丘聖マργレット幼稚園の先生方に、インタビュー調査をしました。一人一人の子どもの思いに寄り添い、その子の思いを絵とお話にするためには保育方法の工夫が必要となります。先生たちは、毎年工夫を重ねることで、保育の方法に磨きをかけていることが分かりました。また、丁寧に子どもとかわることで、基本的な信頼関係を作ることができたと話してくれました。保育の場に、手作り紙芝居が導入されることを願い、今年もコンテストを実施します。柳城祭での授賞式では、作者による実演も行われます。作り手ならではの思いがあふれて素敵です。

昨年の第6回「手づくりキッズ紙芝居コンテスト」の最優秀賞作品「金魚の金ちゃん 銀ちゃん」は、第5回の最優秀賞作品「金魚のきんちゃん」の連作で、中東里緒さん(11才)が受賞されました。写真は、授賞式での実演の様子です。

ぜひ、子どもとの手作り紙芝居にチャレンジしてください。そして柳城祭にいらしてください。お待ちしております。

## 附属柳城幼稚園



今年度の園児数は、86名でスタートしました。

5月からは、満3歳児も4名入園して、一層賑やかになりました。今年度の変化としては、2歳児教室の入会は相変わらず順番待ちの状態ですが、満3歳児の入園予約が、昨年度の3月で定員の15名に達したことです。今までになかったことですので、驚きと満3歳児保育の必要性を改めて感じました。また、男性教諭も加わり、サッカー、追いかけてっこ等、今まで以上に体を動かす活発な遊びも増えています。

毎朝、登園時間5分前には、数組の親子が門の前で待っていてくれます。このように喜んで来てくれる子どもたちの笑顔に、励まされています。

子どもたちとの毎朝の礼拝のお祈りを通して、私たち教職員も日々、祈りと感謝を持って、共に成長できる仲間でありたいと思っています。

(園長 中野早苗)

### 年長「青組」

風薫る季節。温かい日差しと太陽の輝きと共に子ども達の明るい声が響いています。年長組に進級し、自分の思いを相手に伝えたり、受け入れたりしながら、各々に持つ自分らしさを伸び伸びと出してくれます。

先日、一人の子に「神さまってどこにいるの？」と聞かれたので、その日の礼拝時、子ども達に問い掛けてみました。すると、「神さまは、心の中に居るよ。」「いつも近くに居て、優しい気持ちにしてくれるよ。」と声が挙がりました。子ども達の心の中に、神さまという存在が、身近に感じられていることを嬉しく思いました。

今後、楽しい事だけでなく辛い事もあると思いますが、いつも神さまを心に感じ、強くたくましく、優しさ溢れる心を育んでいきたいです。  
(担任 青木万莉)

### 年中「黄組」

年中組に進級して、もうすぐ2ヶ月が経ちます。現在子ども達の間では、泥遊びが盛んです。砂場や砂場の横にある大きな山に水を流し、土を掘ってトンネルを作る子、コロコロの小さい泥団子や両手いっぱい大きい泥団子を作って大切に持ち、お家へ持って帰る子、泥団子をたくさん作り並べてお団子屋さんを始めの子、土と水でどこまでも遊びを展開する子ども達に触れ、ただただ感心する日々が続きます。

周りにある自然に触れ、今の時期にしか経験することのできない様々な遊びを子ども達とともに楽しみ、ともに成長していきたいと思います。  
(担任 八島麻衣)

### 年少「赤組」

入園して2ヶ月が経とうとしています。4月はちよっぴり泣いてしまう子もいましたが、今では「おはよう」と元気な笑顔で登園しています。時々泣いてしまうこともあります。でも、そんな時は周りのお友だちがかけよってきて、「どうしたの?」「大丈夫?」と声をかけてくれる優しい赤組さんです。

園庭遊びでは小さな手でかわいい泥だんごを作ったり、砂でカレイやイサキやケキを作ったり、そうしてしてくれます。子ども達がつくれたものはいつもおいしくいただいています。

また、泥遊びも大好きで全身どろんこになりながらもその笑顔はキラキラ輝いて見えます。お友だちとのかわりも多くなり、ぶつかることもありませんが、子どもたちの気持ちを受けとめ、一人ひとりの様々な姿を引き出してほしいと思います。  
(担任 桑原奈津)

### 満三歳児「桃組」

今年度の桃組は5月から4人の子どもたちでスタートしました。まだ足元おぼつかない小さな桃組の子ども達を見るお兄さんお姉さ

んの目はやさしく、「かわいいね」「ももぐみさんはじまったの?」と、部屋をのぞいては声をかけてくれます。階段をリユックを背負って一生懸命上がってくる桃組の子どもに手を貸そうと差し伸べる手を、むげに払いのけようとする子どももいて、恥ずかしいのと、満三歳なりにもう赤ちゃんじやな

いとの自尊心?からかせっかくの申し出を退けたりする姿に、小さいなりに「大きくなったんだ!」という自信を感じました。さあ、今年度はどんなクラスになるのかなと、少しずつ増えていく子ども達との出会いを楽しみに日々過ごしています。  
(担任 織田純代)





附属豊田幼稚園

## 2013年度が スタートしました

4月10日の入園式に63名が仲間入りし、進級児も含めて年長児59名、年中児45名、年少児72名、満3歳児1名で今年度が始まりました。

年長児は2階の保育室（年中組までは保育室が1階にあります）に行くのが誇らし気です。年中児の中には、自分より小さい学年が存在することで急にしっかりしようとする人も…。年少・満3歳児は好奇心旺盛、パワー全開です。満3歳児は5月以降も毎月入園があります、新しい仲間が増える度に全園児で大歓迎しています。

子育て支援事業では、4月より毎月開催の「園庭開放」が、5月

より2歳児教室「いちご組」、親子サークル「ぐるんぱ」、遊び場「にじいろひろば」、子育て相談「はぐくみ」がスタートしました。訪れた親子は、遊びに熱中したり他の親子と交わる等、それぞれが楽しく過ごしています。

また、園児の中には、「いちご組」卒業生もあり、手をつないで散歩したり、三輪車の後ろに乗せたり、一緒に砂山を作る等あちらこちらで温かい交流が生まれて、幼稚園全体が活気に溢れています。

## 自然がいっぱいの 豊田幼稚園

春には、桜・ハナミズキ・さんしゅう・八重もつこう・藤の花が



園庭を華やかに飾ります。どんぐりの木・イチヨウの木にも、虫と見間違えるような不思議な花が咲きました。畑では、玉ねぎ・いちご・ブルーベリーを収穫することができました。秋には、ぶどうやキウイも収穫できそうです。

例年、大切な体験学習の一つとして作物栽培を行っています。今年の年長組は、畑にプリンスメロンとかぼちやの苗を植えサツマイモのつるを挿しました。年中組は、プランターにかぶとひまわりの種を蒔きました。年少組は、プランターに4種類のトマトを、満3歳組はきゅうりの苗を植えました。子どもたちは、発芽や成長を心待ちに何度も畑に足を運び、どんな実が出来るか楽しみにしながら



ら大切に育てています。また、幼稚園の近くに、「豊田自然観察の森」や「鞍ヶ池公園」があり、徒歩やバスで出掛けては園庭と違った魅力の自然を体感しています。

子どもたちは、花々や木々の美しさを愛で、野菜や果物を収穫し食べることを通して、神様の恵みに気付き感謝する心を大きく育んでいくことでしよう。

## 自由に遊ぶと楽しさ倍増

生き生きとした表情で遊び込める子どもの姿を多く見ることで、本園ですが、今年度は、子どもが自分のやりたい活動に出合いたい、集中して取り組むことにより、心身の成長を促したいとの願い



から、自由遊びの選択肢を増やす工夫を進めています。

どこで遊ぶか（室内・園庭かホール）何をするか、誰と遊ぶか、始まりと終わり等々を自分が選び取り、決定するのです。通常の遊びの時間内で行うことが多いのですが、時には時間を延長してたっぷり遊びます。

ゆったりとした時の流れの中で、自分が選んだ遊びを展開できるので、笑顔はもちらんのこと、一生懸命取り組む真剣な表情や心から満足した様子、そして、お互いの違いを認め合い応援し合う仲間意識の育ちも見られ、大変充実した時間になっています。

（主任 林 ひとみ）





2013年度、193名の園児を神様は三好丘聖マーガレット幼稚園に招いて下さいました。

そして、たくさん新しい先生を迎えてスタートしました。

前年度、結婚2名・出産2名の退職者があり、専任9名の内、転勤も含め4名が新しい先生です。

今年度中にも出産1名・結婚1名の退職予定者があります。若い先生方の職場である幼稚園では当たり前なことかもしれませんが、先生方のおなかの中とはいえ、共に園で過ごした赤ちゃん達と出会うことはとても楽しみで、出産を心待ちにしています。

## いのちの授業

妊娠中の先生達との生活は、子ども達にとっても良い経験でした。

おなかの赤ちゃんに語りかけた、大きくなるおなかに赤ちゃんの成長を感じたり、妊娠中のお母さんの様子に重ね合わせて先生をいたわる姿も見られました。

昨年度マーガレット幼稚園では、静岡県のお茶畑助産院の助産師さんに「いのちの授業」をしていただきました。

紙にあいた穴を光に掲げて受精卵の大きさを確かめ、胎児1カ月から月毎に作られている人形を手のひらにのせ、生まれる間際の月齢赤ちゃん人形を抱っこして、おなかの中で成長する赤ちゃんの大きさを比べました。そして、先生達が布で作られた大きな子宮の袋

から真つ暗な産道を通って生まれてくる体験をして、入り口にいるお母さんに抱っこしてもらいました。最後に妊娠中のお母さん、おなかの赤ちゃんの心音を聞かせてもらいました。私たちより早い心臓の鼓動は「元気に生きているよ」とのメッセージのようで、在園児のおにいさんはとても誇らしそうな顔でした。子どもに分かりやすいように工夫された教材で、出産という神秘的な出来事を楽しく学ぶことが出来ました。

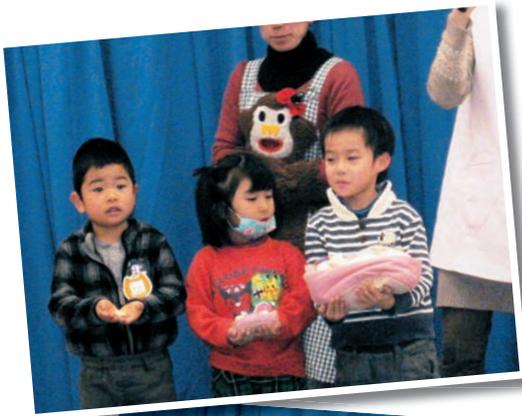
## おにぎり弁当

おにぎりパックを園児数分、

毎月お誕生会の日におかあさんが作ってくださるキャラ弁もとても嬉しいけれど、自分で詰めたお弁当も一味違います。仲良しのお友だちと食べるお弁当！食欲旺盛！子どもたちの笑顔が広がります。

日頃の給食もこんな食べ方で楽しくなります。

こんどは何処で食べようかな？  
(園長 平松ちづ代)



# 2012年度 会計報告

資金収支状況 (単位：千円)

	科目	2011年	2012年
収入の部	学生生徒等納付金収入	669,779	606,335
	手数料収入	12,646	14,148
	寄付金収入	8,301	8,579
	補助金収入	189,349	226,724
	資産運用収入	13,867	8,058
	資産売却収入	1,209,284	1,157,719
	事業収入	44,238	44,418
	雑収入	21,148	34,359
	前受金収入	61,757	70,965
	その他の収入	10,032	22,958
	資金収入調整勘定	△178,294	△103,120
	前年度繰越支払資金	1,232,342	1,264,847
	収入の部合計	3,294,449	3,355,990
	支出の部	人件費支出	509,153
教育研究経費支出		177,402	170,616
管理経費支出		59,749	53,751
借入金等利息支出		1,262	1,107
借入金等返済支出		9,270	9,270
施設関係支出		11,285	10,876
設備関係支出		46,025	37,701
資産運用支出		1,210,790	1,153,861
その他の支出		18,528	17,475
資金支出調整勘定		△13,863	△15,374
次年度繰越支払資金		1,264,848	1,398,507
支出の部合計		3,294,449	3,355,990

## [2012年度決算概況]

- 資金収支状況：学生数の減少により授業料収入が減少しました。反面、補助金収入の増加とそれ以外の収入増により、結果的には対前年比6千万強のプラスです。支出面においては、7千2百万強の減少額となりました。
- 消費収支状況：帰属収入が前年比1千8百万円減額です。ただし、基本金組入額が大幅な変動を示しています。つまり基本金取崩額が短大部門において、繰入額を上回ったことが収支に大きく影響しています。
- 貸借対照表：総資産は1億1千8百万円の増加となりました。固定資産及び基本金の減少は資産の除却、取崩による影響です。預貯金における繰越資金の増加が目立っています。

## [学院：帰属収支差額の経年変化]

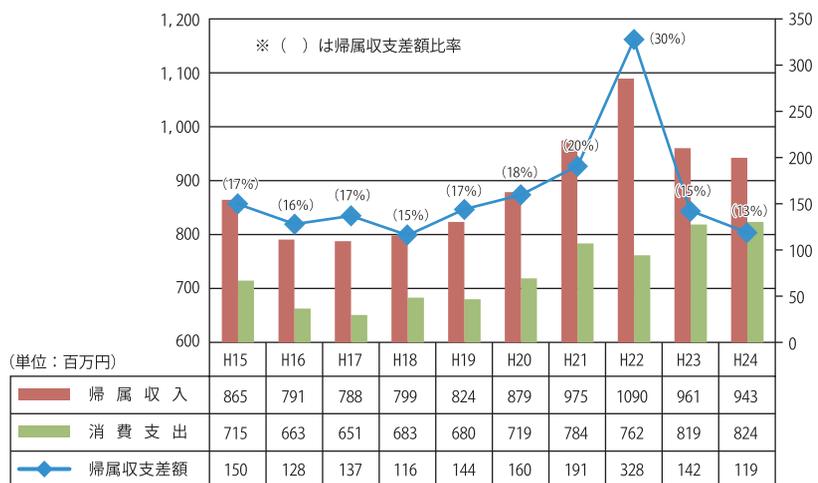
- 帰属収入：学生生徒等納付金、補助金などの学校法人の負債とならない収入
- 消費支出：人件費、消耗品費、光熱水費などの消費する支出
- 帰属収支差額：帰属収入－消費支出。比率は高いほど、自己資本が充実していることを示す。少なくとも10%以上が望ましい。

消費収支状況 (単位：千円)

	科目	2011年	2012年
消費収入の部	学生生徒等納付金	669,779	606,335
	手数料	12,646	14,148
	寄付金	10,042	8,981
	補助金	189,349	226,724
	資産運用収入	13,867	8,058
	事業収入	44,239	44,418
	雑収入	21,148	34,359
	帰属収入合計	961,070	943,023
	基本金組入額合計	△151,915	△8,410
	消費収入の部合計	809,155	934,613
消費支出の部	人件費	503,196	520,849
	教育研究経費	247,865	238,985
	管理経費	62,845	57,737
	借入金等利息	1,262	1,107
	資産処分差額	2,799	6,115
	徴収不能引当金繰入額	573	0
	消費支出の部合計	818,540	824,792
	当年度消費収入超過額	0	109,820
	当年度消費支出超過額	9,385	0
	前年度繰越消費支出超過額	11,202	20,587
	基本金取崩額	0	45,176
	翌年度繰越消費収入超過額	0	134,409
翌年度繰越消費支出超過額	20,587	0	

貸借対照表の推移 (単位：千円)

	科目	2011年	2012年
資産の部	固定資産	2,377,384	2,341,734
	流動資産	1,288,056	1,441,976
	(内、預金)	1,264,847	1,398,507
	資産の部 合計	3,665,440	3,783,710
負債の部	固定負債	204,233	197,612
	(内、借入金)	60,450	51,180
	流動負債	90,360	97,020
	負債の部 合計	294,593	294,632
基本金の部合計	3,391,434	3,354,669	
消費収支差額の部合計	△20,587	134,409	
負債・基本金・および消費収支差額合計	3,665,440	3,783,710	



## 新任（専任）教職員紹介 就任にあたっての抱負

### 短期大学



◆短大准教授  
柴田 智世  
長い伝統  
と、キリスト  
教精神に基づ

いた本学でお世話になることを、大変光栄に思います。どうぞよろしくお願いたします。担当科目は「教育課程論」「保育内容指導法言葉」などです。

私の好きな聖書の言葉に、「あなたの若い日に、あなたの造り主を覚えよ。」（伝道の書12章1節）があります。「あなたの若い日」というのは、常に「今、この時、この瞬間」であると思います。微力ではありますが、与えられた時間を大事にして、柳城学院の器を担う一人として、精一杯力を尽くしていきたいと思えます。



◆短大准教授  
松下 明生  
今年度より  
本学教員とし  
て美術造形系

の授業を担当させて頂いております。「お絵かき」や「造形あそび」の楽しさ、それらの指導方法や専

### 附属幼稚園



◆柳城幼稚園  
教諭  
桑原 奈津  
年少赤組担  
任の桑原奈津

門技術を学生たちに伝えることは私の喜びであります。保育系大学を卒業し就職しても、自分の苦手意識からか、子どもの描画活動を積極的にさせない事例も多く聞かれます。そういう多くの方々のために自分が何をすべきかを考え続けたいと思います。どうか今後とも宜しくご指導の程、お願い申し上げます。

です。幼い頃から保育者になりました。幼い頃かから保育者になりました。今まで出会った子ども達に慕われる先生方を見て、私もこんなふうになりたいと思っていました。そして、今年、赤組の担任になれたことを嬉しく思います。

私自身、幼少期をのびのびと自然の中で過ごしたように、今度は私が身近に素晴らしい自然があることを知らせていきたいです。そして、毎日の生活の中にあふれる様々な発見を子ども達と楽しんできたいです。



◆柳城幼稚園  
教諭  
八島 麻衣  
年中黄組担  
任の八島麻衣

です。三月に柳城短大を卒業したばかりで悪戦苦闘の日々ですが、この伝統ある柳城幼稚園で働ける喜びを胸に、進んでいきたいと思っております。

そして、日々子ども達のために力を尽くし、子ども達と一緒にたくさん遊びたくさん食べ、時には一緒に悩み、「ありがとう」の気持ちを大切にしていきたいです。



◆三好丘聖  
マーガレット  
幼稚園 教諭  
勅使河原祥子  
4月から年

長ほし組の担任をさせていただいております。子どもたちの笑顔に囲まれて仕事ができるという環境を与えていただけたことに感謝し、日々を過ごしています。一人ひとりの心に寄り添い、子どもたちが充実した毎日を送ることができるよう、精一杯努めていきたいと思っております。また、先生方の保育から多くを学び、より良い保育者となるよう私自身も成長していきたいと思えます。よろしくお願いたします。



◆三好丘聖  
マーガレット  
幼稚園 教諭  
本庄 明子  
本年度から

マーガレット幼稚園で年長組の担任をさせていただいています。本荘明子です。まさか自分が柳城の附属幼稚園に勤めるとは夢にも思っておりませんが、かわい子子どもたちと共に幼稚園で過ごせることに感謝しています。

キドキの毎日ですが、キリスト教保育について深く学ぶことや、実技的な保育の技術ももっと磨いていきたいと思えます。どうぞよろしくお願致します。



◆三好丘聖  
マーガレット  
幼稚園 教諭  
眞野亜里紗  
今年度より

マーガレット幼稚園で働かせていただくことになりました。子どもたちと過ごす日々喜びと感謝の気持ちを感じています。大切な幼児期に携わることの大切さを胸に、この1年間保育をしていきたいと思えます。そして、諸先生方のご指導のもと子どもたちと共に成長することができたらと思います。色々な経験を通して、子どもたちと楽しい毎日を過ごしたいと思います。よろしくお願致します。

## 学院人事

### 短大

退職  
教員 村上 誠（教授）  
教員 尾上 明子（教授）  
職員 武藤真由美（経理課員）  
採用  
教員 柴田 智世（准教授）  
教員 松下 明生（准教授）  
教員 尾上 明子（特任教授）  
任用  
教員 高瀬 慎二（准教授）  
教員 榎原 博美（准教授）

### 幼稚園

退職  
柳城幼稚園  
教諭 中野 早苗  
教諭 水野 里香  
教諭 荒瀬友紀恵  
豊田幼稚園  
教諭 前崎 初子  
教諭 高橋菜々子  
教諭 清水 智代  
三好丘聖マーガレット幼稚園  
教諭 菅原 敏子  
教諭 中井加奈子  
教諭 村上 恵里  
教諭 中野 真希  
採用  
柳城幼稚園  
教諭 中野 早苗  
教諭 桑原 奈津  
教諭 八島 麻衣  
三好丘聖マーガレット幼稚園  
教諭 勅使河原祥子  
教諭 本庄 明子  
教諭 眞野亜里紗  
任用・異動  
教諭 林 ひとみ（豊田幼稚園主任）  
教諭 林 知子  
教諭 石上 仁美（豊田幼稚園主任）  
教諭 岡本 亜希  
（三好丘聖マーガレット幼稚園へ）

# 退職にあたって



◆短大教授  
村上 誠  
尾張旭市に  
聖公会の教会

ができた頃、私と兄弟夫婦でメリット先生を訪ねました。しばらくぶりの再会でしたが、先生はいつもと同じ笑顔で迎えてくださいました。ふっと思い出したのですが、ちょうどその時、男性の音楽家が教会に楽譜を取りにみえました。その方は、義姉がドイツ人だと知ってしばらく話をしていたように思います。十数年前の話ですが、今にして思えば、あの人は柳城のN先生だったような？ 柳城との



◆豊田幼稚園  
教諭  
前崎 初子  
あつという

出会いは、すべて天国のメリット先生の導きだったように思います。「先生、たった四年でごめんさい。でも、先生の学長在籍は二年間でしたよね。」「マコト、ソナコト、イワナイノ！」と、どこからか声が聞こえてきました。



◆豊田幼稚園  
教諭  
清水 智代  
夢だった保

育士の仕事につき、毎日子どもたちの成長を感じ、子どもたちの笑顔に癒され、たくさんのパワーをもらい、幸せな3年間を過ごすことができました。「しみずせんせい！」と笑顔で駆け寄って来てくれたこと、一緒に楽しく歌をうたったこと、頑張って歩いた遠足…たくさんの思い出をありがと！豊田幼稚園のみなさん、これからも元氣いっぱい過ごしてくださいね！また会える日までさようならっ！

間の20年でした。神様は足りない私を長い間もちいてくださいました。本当に感謝です。子どもたちとの出会い、保護者の方々、園長先生をはじめ同僚の先生たち、そして関係各所の方々等たくさんの出会いが私がかげがえのないものとなりました。支えてくださった沢山の方々ありがとうございました！『あなたに会えて本当によかった！』この一言につきます。



◆三好丘聖  
マーガレット  
幼稚園教諭  
菅原 敏子

小さな幼稚園でなければ細やかな保育はできない、と思いついていた私を、神様はマーガレット幼稚園へ招いてくださいました。「全園児を全保育者で保育する」を基本とするマーガレット幼稚園で、細やかな保育は園の大きさではない事を知り、基本の徹底の大切さをはじめ、多くを学ばせていただいた四年間でした。かわいい子どもたち、エネルギーな先生たちさんと過ごしたすばらしい日々でした。本当にありがとうございます。



◆三好丘聖  
マーガレット  
幼稚園教諭  
中野 真希

子どもたちからたくさんのことを学んだ幼稚園生活。毎日ごとくも新鮮でした。一つひとつのことをやり遂げる度に、子どもたちと共に成長し、また喜びや感動・達成感を味わうことのできるこの仕事に、やりがいを感じていました。毎日元氣いっぱい笑顔を見せてくれた子どもたち、いつも温かく見守ってくださいました保護者の皆様、困った時・悩んだ時に助けてくださった教職員の皆様方に、感謝の気持ちでいっぱい입니다。8年間ありがとうございました。



◆三好丘聖  
マーガレット  
幼稚園教諭  
中井加奈子

子どもたちのために努力を惜しまない先生方の健康と、マーガレット幼稚園に神様の祝福が豊かにありますようにと祈ります。感謝して。

私にとってマーガレット幼稚園で過ごした2年間は、とても内容の詰まった充実した時間でした。「幼稚園の先生」という幼い頃から

## 特別給付奨学金 1年次奨励奨学生

平成25年度より新たな柳城独自の奨学金が施行されました。この奨学金は柳城学院100周年記念奨学金の改定版です。保育者の育成の援助の一端と、又在校生の模範となるようにとの想いから1年次の学年末成績、2年次の前期成績の優秀者10名に送られます。第1位…10万円、第2位…5万円、第3位から第10位まで3万円が給付型奨励奨学生として表彰されます。今年度は創始年となるため対象となる学生は2年生のみでした。6月12日の合同礼拝時に別枠で時間を取り表彰式が行われました。受賞者は緊張と喜びを体いっばいに表現し素敵な表情をしていました。柳城生の励みとなることを願っています。

(学生生活委員長 野々垣文成)  
特別給付奨学金  
1年次奨励奨学生 (24生)  
認定学生

学籍番号	氏名
1	竹内 綾菜
2	24C26
3	24C32
3	中村亜耶香
3	24C32
3	24B09
3	小栗 翼
3	24B44
3	三輪帆乃香
3	24C44
3	24C45
3	森山 瑞希
3	24C44
3	24D48
3	24D48
3	24D48
3	24B35
7	早瀬 紋加
7	24C36
7	24C44
7	24C44
7	武藤 里奈

## オープンキャンパスで名古屋柳城短期大学を体験してみよう!

本年度は、7月13日(土)、8月24日(土)、11月3日(日・祝)の3回、オープンキャンパスを開催します。

7月と8月は、入試内容についての説明、学生の体験発表、模擬講義、子どもの遊びやチャペル体験、相談コーナー等を、11月は学校祭と同時開催で、校内自由見学や個別相談を予定しています。また、7月はAO入試説明会、8月と11月は公募制推薦B入試対策講座を実施します。さらに、保護者対象の説明会を開催していますので、保護者の方のお越しもお待ちしております。

当日は、本学の大勢の学生がお越しいただいた方々をサポートします。

柳城の明るいアットホームな雰囲気を肌で感じていただける絶好の機会です。保育を志す方々のお越しをお待ちしています。また、日曜、祝日以外ではいつでもご見学、ご相談に応じています。この「学校見学」の申し込みが、パソコンや携帯から本学のホームページにアクセスして24時間、いつでも申し込みが可能になりました。是非、活用して、お気軽にご来校ください。

(お問い合わせ先) 入試広報課 TEL: 052-848-8281 (ダイヤルイン)

### 2013オープンキャンパス情報

★ 見て・聞いて・話して・感じてください 柳城を!! ★

第2回

7月13日(土)

いずれも 13:00 ~ 16:00

第3回

8月24日(土)

柳城祭  
同時開催

第4回

11月3日(日・祝)

10:00 ~ 15:00

#### 主な当日の内容

- 学生の体験発表
- 模擬講義
- 造形あそび体験・紙芝居を楽しもう!
- 就職や入試、学生生活相談コーナー
- AO入試説明会(7月13日のみ実施)
- 公募制推薦B入試対策講座(8月24日・11月3日実施)
- 保護者対象説明会(7月13日・8月24日実施)

### 附属幼稚園情報

#### 新入園児お知らせ

##### 入園説明会

柳城幼稚園 9月7日(土)

豊田幼稚園 9月5日(木)・9月7日(土)

三好丘聖マーガレット幼稚園

9月21日(土)

##### 入園願書配布 願書受付

9月2日(月) ~

10月1日(火) ~

#### 運動会

柳城幼稚園

10月19日(土) 雨天時は21日(月)

豊田幼稚園

10月5日(土) 雨天時は6日(日)

三好丘聖マーガレット幼稚園

10月5日(土) 雨天時は6日(日)

#### 子育て支援

各園にて子育て支援事業に取り組んでいます。

ぜひお問い合わせください。

柳城幼稚園 (052)951-5080

豊田幼稚園 (0565)80-0198

三好丘聖マーガレット幼稚園

(0561)36-8373